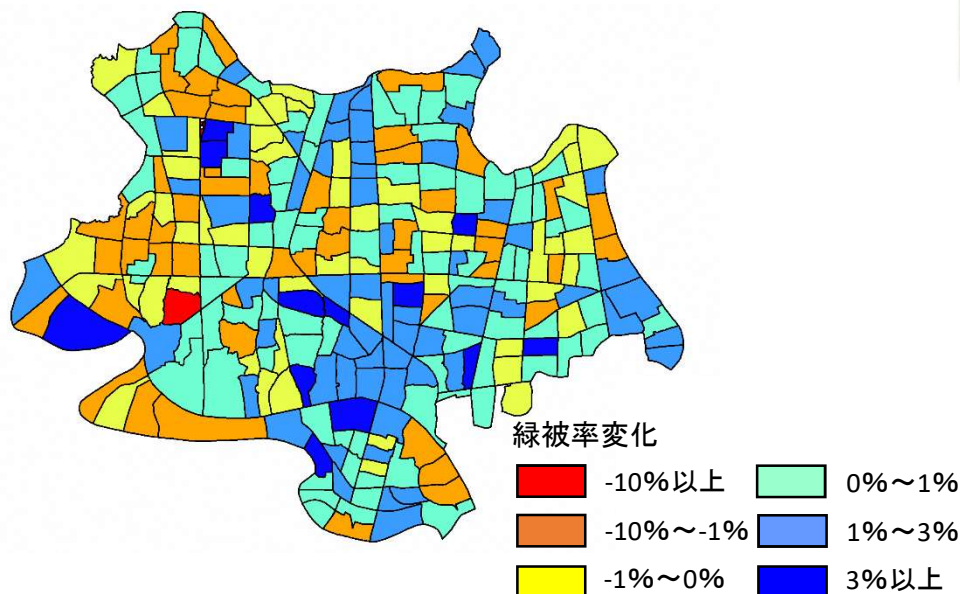


町丁目ごとの緑の現状

特に緑被率が上がったのは古千谷二丁目で、12.5ポイント増加しました。舎人公園に位置する町丁目であり、公園の整備や樹木の生長が増加の要因になっています。

減少が目立ったのは江北四丁目で、12.6ポイント減少しました。前回更地だった場所に新たな建物が建ったことが原因です。

■町丁目ごとの緑の変化率



■古千谷二丁目の増加箇所



■江北四丁目の減少箇所



農地の現状

農地面積 ※1

56.2ha
(H29)



40.6ha
(R5)

生産緑地面積 ※2

32.2ha
(H29)



27.1ha
(R5)

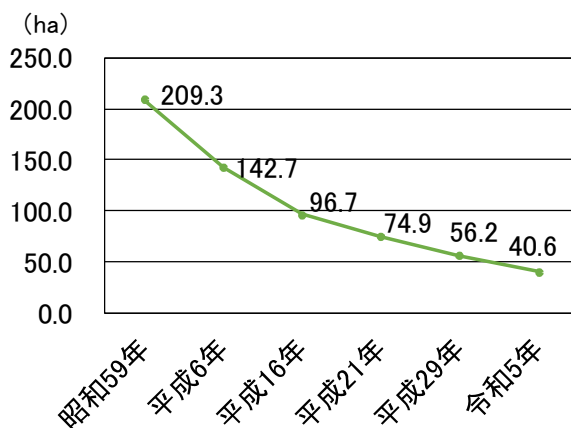
区内の農地面積※1は40.6haと、6年前と比較して14.5ha、割合にして28%減少しました。そのうち生産緑地面積※2は27.1haで、6年前から5.1ha減少しました。減少のほとんどが農地転用による宅地造成が原因です。

維持していくことが難しい農地ですが、緑地保全の観点から、少しでも減少を抑え守っていききたいものです。

■農地が宅地造成された例（青井一丁目）



■過去からの変化（農地面積）



※1 農地面積：空中写真を基に作成したデータから抽出した、農地の面積

※2 生産緑地面積：都市部に残存する農地の計画的な保全を図ることを目的として、一定の要件を満たす農地を都市計画として生産緑地地区に指定した面積